

SPORT FOR TOMORROW CONFERENCE 2024

次世代のスポーツ×国際交流・協力。
東京2020大会レガシーの先へ

2
0
2
4

3/6

W
E
D

13:30 - 18:00

参加費無料

ハイブリット開催

会場: JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 14F(東京都新宿区霞ヶ丘町4-2)

第1部 | スポーツ国際交流・協力の国際動向セッション

1	▶パリ2024大会におけるレガシー戦略 Marie Barsacq (パリ2024大会組織委員会インパクト&レガシー部門長)
2	▶ロンドン2012大会のレガシーと英国内の動向 Verity Postlethwaite (ラフバラ大学スポーツ・運動・健康科学部研究員)
3	▶東京2020大会レガシーとしての国際情勢に応じた海外アスリート支援事例 児玉健太 (公益社団法人日本トライアスロン連合 事務局次長 (アジアトライアスロン 監査委員))
4	▶スポーツにおける社会的インパクト評価の枠組み 井上雄平 (英国マンチェスターメトロポリタン大学 経営学部 スポーツマネジメント領域 教授)

第2部 | スポーツ庁長官表彰予定団体 事例発表



スポーツ庁長官
室伏広治

▶外国人留学生等対象を対象とした“国際武道文化セミナー”(仮) 和田健 (公益財団法人日本武道館 振興部振興課長)	
▶すべての義足ユーザが日常的に楽しく走れる社会を目指す“Blade for All” 遠藤謙 (株式会社Xiborg 代表取締役)	
▶サッカーを通じて、世界の「つながりの総量」を増やしていく。“Beyond borders CAMP in Nepal” 西野恭平 (一般社団法人Seeds 代表)	
▶日本・ベトナム間、大学生・特別支援学校生によるインクルーシブ遠隔スポーツ部活動の実践! 松山直輝 (東京家政学院大学 現代生活学部 児童学科 助教)	東京家政学院大学 松山研究室

第3部 | スポーツ国際交流・協力未来討議(ユースセッション)

モデレーター：篠原果歩	中村悠人	渡邊ありさ	土井智弘	平塚里奈	久良知美帆
ローレウス・スポーツ・フォー・グッド財団 Programmes and Grants Manager)	筑波大学 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 TIAS2.0)	一般財団法人アフリカ野球・ソフト振興機構海外事業担当	元SOLTILO Cambodia	一般社団法人 A-GOALケニア支部リーダー	城北信用金庫 フェンシング/フルール選手